

2016年10月10日
テオリア第49号

定価 350円
毎月10日発行
定期購読料 年間 4000円
半年 2000円

郵便振替口座 00180-5-567296研究所テオリア

θεωρία テオリア

発行 研究所テオリア
東京都千代田区内神田1-17-12
勝文社第二ビル101
TEL&FAX 03-6273-7233
ホームページ
http://theoria.info
E-mail: email@theoria.info

実働化始まった安保関連法



戦争法廃止! 国会前行動=9月19日

実働化始まった 安保関連法

2015年9月19日、反対の声を無視し安倍政権は安保関連法(平和安全法制整備法)「国際平和支援法」戦争法を強行。集団的自衛権行使を「法制化」した。

9月12日、自衛隊高級幹部会同で訓示した安倍晋三は「制度は整った。あとはこれらを血の通ったものとする。必要なことは『新しい防衛省・自衛隊による実行』だ。積極的平和主義の旗を高く掲げ、世界の平和と安定、繁栄にこれまで以上に貢献していく。今こそ実行の時だ」「私と諸君との紐帯の強さこそが、我が国の安全に直結する」と自らが推し進めてきた「戦争する国」づくりを誇り、安保法発動を宣言した。後の懇

親会での映画「シン・ゴジラ」についての発言の方が目立って報道されていたが、これほど好戦的発言を行っているのだ。
「駆け付け警護」など新任務実施に向けて、訓練を実施している。更に「米艦防護」の訓練開始、米軍に弾薬を提供する改定日米ACC SA(物品役務相互提供協定)承認も狙われている。(9月24日)

シリーズ三里塚闘争50年

左翼にとって三里塚闘争とは(仮)

白川真澄、他に講師1人交渉中
映像上映あり
11月27日(日)午後1時半(予定)
文京区民センター3階C会議室
参加費 1000円(会員500円)

紙面紹介

自衛隊は南スーダンから撤退を 池田五律…………… 2面
沖縄の自己決定権を支持する闘いを 中村利也…………… 3~4面
三里塚の女たち/それでも楽しかった 石井紀子…………… 5~7面
リニア延伸に財政投融資…………… 8面

研究所テオリア第5回総会記念シンポジウム

「分断」から連帯の社会へ

報告① 財源はある—貧困から連帯の社会保障へ

宇都宮健児(弁護士)

報告② 「改革の政治」を超えて—英米から日本政治を読み解く

大井 赤亥(日本学術振興会特別研究員)

日時 10月10日(月・休)午後1時開場 午後1時半~4時半

会場 文京区民センター2階会議室A(春日駅・後楽園駅下車)

参加費 一般1000円、会員500円

実働化始まった安保関連法

自衛隊は南スーダンから撤退を

池田五律 戦争に協力しない！させない！練馬アクシジョン

自衛隊に新任務追加

青森第9師団第15普通科連隊が、南スーダンPKOの交番部隊として派兵されようとしている。スーダンPKO派兵は、2012年に北部方面隊と海外派兵の専門部隊である中央即応集団による第一次隊から始まった。その第11次隊である。前例からすると、10月下旬に司令部要員、11月上旬に本体部隊約350人が派兵されるだろう。



この今回の交番部隊には、今までの部隊にはなかった任務が追加される。「駆け付け警護」任務と、宿営地の「共同防衛任務」だ。これらは、2015年に強行採決された安保関連法によって可能になった任務である。安保関連法強行採決一年を経て、ついにその実働化が始まったのだ。

少くないし、自殺者も出た。つまりサマワ周辺は、戦闘地域だったのだ。だから名古屋高裁は、イラク特措法に基づく派兵は違憲だとする判決を出したのだ。

だが、スーダンとの緊張関係も続く中、スーダン内戦の原因だった南スーダンの石油資源の存在が、南スーダン内での対立を激化させた。現在は、キール大統領派と、元反政府勢力のマシャール第一副大統領派の対立が激化している。両者の停戦合意に基づいて、マシャール第一副大統領派の武装勢力が首都ジュバにも入ったことで、首都すらも不安定化している。現に今年7月にも、首都ジュバで両者の戦闘が激化した。

その際、日本政府は、邦人輸送のために自衛隊機C130輸送機3機をジブチに送った。だが、危険故にPKO司令部は各国部隊の宿営地が集まる地区からの移動禁止を命じ、自衛隊部隊も宿営地から出ることもできなかった。そのため、陸自北部方面隊第7師団(千歳)を主力とする10次隊は命じられた陸上輸送任務を遂行できず、JICA関係者らは13日、レンタカーで空港へ移動し、チャーター機で隣国ケニアの首都ナイロビに脱出した。

た。10次隊は高機動車や軽装甲機動車などの防弾仕様の車両の前後に機関銃を装備し、集合地点で邦人乗せしてジュバ空港まで運ぶことを想定して、輸送中に車両が襲撃を受けた場合には、発砲することも辞さない構えだったと言われているからだ。

もしも陸上輸送が行われたら、最初の自衛隊員による海外での現地住民殺害が起きたかもしれないのである。同時にこの一件は、軍事組織は自らを優先して、民間人を守らないことを如実に示している。逆に言えば、軍事組織と一体でな衛隊員の安全を確保しようとしている。

平和強制型PKOを送るもう一つの理由は、南スーダンの石油資源の安定確保である。中国や日本の南スーダン派兵は、安定化し開発が本格化した際の権益をねらっているものである。その共同利益の一方で、各国は石油利権をめぐって争っている。その点で言えば、南スーダンも、日中のアフリカにおける石油権益争いの場なのだ。

PKOが紛争当事者に

南スーダンPKO自体が変質しつつある。8月の国連安保理は、南スーダンに「対テロ戦争」の要の位置にあるからだ。北のスーダンのバシル政権はイスラム法に基づく統治を行っている。かつてはビン・ラディンも活動拠点にしていた。だから、アメリカはスーダンを「テロ支援国家」とみなし、クリントン時代にはミサイル攻撃をしたこともある。西には、マリ、ニ

た。10次隊は高機動車や軽装甲機動車などの防弾仕様の車両の前後に機関銃を装備し、集合地点で邦人乗せしてジュバ空港まで運ぶことを想定して、輸送中に車両が襲撃を受けた場合には、発砲することも辞さない構えだったと言われているからだ。

もしも陸上輸送が行われたら、最初の自衛隊員による海外での現地住民殺害が起きたかもしれないのである。同時にこの一件は、軍事組織は自らを優先して、民間人を守らないことを如実に示している。逆に言えば、軍事組織と一体でな衛隊員の安全を確保しようとしている。

日中は、南スーダンだけでなく、アフリカ全体で資源獲得競争をし、影響力を競っている。そのため、両者は援助合戦も行っている。ODAはその武器だ。NGOにも、そうしたODAにつながる活動をしているものも少なくない。それには、経済発展による「テロ封じ込め」という側面もある。

ところが、その経済発展戦略が批判の対象となる。ODAもそれにつながるNGOにも、反発は高まる。日本はアフリカ開発会議を主催し、度々安倍首相が財界人を伴ってアフリカ諸国を訪問し、大型プロジェクトを決めているが、モザンビークでの大規模農業開発のように、現地農民から土地を奪うものと批判されているケースもある。官民一体となって獲得したインフラ輸送案件も、必ずしも利

安倍首相は、第11次隊派兵直前に中央観閲式(10月23日)で自衛隊員に訓示を行う。その訓示で、「死傷も辞さず、国際貢献のために尽力せよ」とも言う気だろうか。それどころか、戦死者が出ることをテコにして、「立派に隊員を追悼する国」、自衛隊国軍化へと世論を誘導する腹なのか。日本政府は、自衛隊員を危険に晒して国連常任理事国入りを目指すのでなく、南スーダンから自衛隊部隊を撤収するべきだ。

南スーダン住民に銃口向ける自衛隊に

しかも、南スーダン情勢自体が、PKO開始時点とは大きく変わっている。南スーダンには、スーダンとの国境地帯には「アブエイのための国連暫定治安部隊」(UNISAF)が、

その他の地域には「国連南スーダン共和国ミッション」(UNMISS)が派遣され、後者では不安定地域にはケニアなどの歩兵部隊、そうでない地域には中国、韓国、日本などの施設

その他の地域には「国連南スーダン共和国ミッション」(UNMISS)が派遣され、後者では不安定地域にはケニアなどの歩兵部隊、そうでない地域には中国、韓国、日本などの施設

その他の地域には「国連南スーダン共和国ミッション」(UNMISS)が派遣され、後者では不安定地域にはケニアなどの歩兵部隊、そうでない地域には中国、韓国、日本などの施設

その他の地域には「国連南スーダン共和国ミッション」(UNMISS)が派遣され、後者では不安定地域にはケニアなどの歩兵部隊、そうでない地域には中国、韓国、日本などの施設

その他の地域には「国連南スーダン共和国ミッション」(UNMISS)が派遣され、後者では不安定地域にはケニアなどの歩兵部隊、そうでない地域には中国、韓国、日本などの施設

沖縄の自己決定権を支持し 安倍政権に対するヤマトでの闘いを

中村利也

辺野古への基地建設を許さない実行委員会

ついに自衛隊を投入した 安倍政権

「日本政府はここまでやるのか!」これはまるで戦前だ! (沖縄現地での声)。安倍政権・防衛省は、ついに米軍ヘリパッド建設に自衛隊を投入した。9月13日、海上自衛隊輸送艦『おおすみ』から飛び立った陸上自衛隊木更津駐屯地・中央即応集団所属のCH47ヘリコプターが、民間土建業者の大型トラック、重機を吊り下げ、県道上空を経て、ヘリパッド建設先のG、H地区に空輸したのだ。他国軍隊の基地建設の為に、その建設に反対する自国民の意



大型車両をつり上げて運搬する自衛隊大型輸送ヘリコプター。高江、9月13日 (『琉球新報』から流用)

思を踏みにじり叩きつぶすために、法律に規定されてもない任務を遂行すべく自国軍隊を動員した。どこかの軍事独裁政権と何が違うのか。

7月10日、参議院選挙において、辺野古新基地建設・高江のヘリパッド建設反対、米軍基地を沖縄からなくせと明確に掲げた伊波洋一さんが、安倍政権の現職大臣・島尻安伊子に10万票以上の大差で破ったその翌日未明、政府は突然建設を再開。

22日には、全国から動員した500名の機動隊をはじめとする警察部隊が、建設に反対してN1ゲート前に座り込んでいた住民やテント、車両を襲い、強制的に排除した。何人かは首を絞められ救急車で運ばれる事態も生じた。そして以降、県道を勝手に封鎖し、村民の生活道路にも侵入しながら、土砂、建設資材を積んだ大型タンクを警察車両が前後を守るといふなりふり

ヘリパッド建設の経過と 問題点

1995年夏に起きた米海兵隊員による少女暴行事件に対して巻き起こった沖縄の人々の怒りが米軍基地

構わない暴挙が続けられている。すでに逮捕者は7名を超え、ケガ人も続出している。しかし、高江住民をはじめ沖縄、全国各地から駆けつけた人々の粘り強い抵抗、抗議・阻止行動によって工事は大幅に遅れ、アメリカと約束した来年2月までの完成が難しい中で、追い詰められた挙句、自衛隊投入に踏み込んだのだ。

撤去へ向かうことを恐れた日本政府は、「沖縄」に関する日米特別行動委員会」を設立し、普天間基地を含む11カ所の米軍施設の返還を合意した(SACO合意)。そこには東村、国頭村にまたがるジャンケルでの戦闘訓練を目的とした北部訓練場の北半分が含まれ、訓練場内にあったヘリパッドの移設も条件に入っていた。当初の説明ではヘリコプターのための着陸帯であったが、実際にはオスプレイのための施設であった。しかし、防衛庁は十分な説明や

環境影響調査の見直しを一切やっていない。人口150名の高江集落を取り囲むように配置された6カ所の新ヘリパッド建設計画に対し高江の人びとは「住民の会」を結成、2007年から始まった工事に對して座り込みで反対・抵抗を続けて来た。

防衛省は8年前、8歳の少女を含む15名の住民に對し、「通行妨害禁止の仮処分命令」(SLAPP訴訟)を申し立てるなど、抗議行動を切り崩し妨害してきた。しかし、地域に密着した粘り強い闘いと全国からの支援を得て、現在まで座り込みは続いて来ている。

予定地を含む地域は「やんばるの森」と言われ、地球上でここだけに生息するヤンバルクイナやノグチゲラなど4000種を超える貴重な野生生物、188種の絶滅危惧種が豊かな生態系を育んでいる。また5つのダムがあり沖縄本島の生活水の60%を賄う貴重な水源地でもある。こうした世界的にも貴重な自然を守れと、世界自然保護基金ジャパンなど環境保護団体から

もヘリパッド建設に反対する要望が出ている。日米間でも「環境原則に関する共同発表」(2000年9月11日)や日米軍の「日本環境管理基準」(JEGS)が設定され、環境保護には厳しい規定が設けられている。本来、米軍の基準ではヘリパッドは作れないのだ。3月から6月の期間はノグチゲラの繁殖期のため、一切に工事は行わないことも合意されている。

訓練が横行し、騒音と低周波、墜落の恐怖や生活破壊をまき散らしている。生徒の中には睡眠障害で学校を欠席するなどの被害が出ており、近隣に引越しをする家族も出ている。

今回の機動隊、自衛隊投入をもっての工事強行は、こうした住民の切実な訴えをあざ笑い、参議院選挙で明確に示された沖縄の民意に挑戦する、およそ民主主義を標榜する政府の行為とは思えない暴挙だ。地方自治を踏みにじる中央政府の横暴と言わなければならない。

え、今回の判決は、従来の判例や訴訟指揮とは全くかけ離れた異常な内容となっている。「普天間飛行場の被害を除去するには新施設(辺野古基地)建設以外にはない」とし、「海兵隊の航空部隊を地上部隊から切り離して県外に移転することは出来ない」とすら言い切った。一方で、何度もの選挙で示された新基地建設反対の民意については全く考慮せず、「移転は沖縄県の基地負担軽減し資するもので、民意に反するとは言えない」と切り捨てた。

知事が持っている公有水面の埋め立て承認・許可権限を国が奪って良いのか、という地方自治と国の関与を巡る点が争点であるにもかかわらず、多見谷裁判長は、沖縄の「地理的優位性」を強行してくるだろう。

辺野古新基地建設を巡る 不当で異常な判決

辺野古への新基地建設においても新たな動きが生じて来ている。

9月16日、辺野古埋立て承認取り消し違法確認訴訟において、福岡高裁那覇支部の多見谷裁判長は、国側の主張を全面的に認め、翁

長知事が承認取り消しに依らないのは違法だとする判決を言い渡した。

かつて成田空港用地を巡る裁判で反対する農民に土地の明け渡しを命じた判決を出した多見谷裁判長の下では予想されていたとはい



車の上で抗議する市民らを無理やり排除しようとする機動隊員=7月22日、米軍北部訓練場N1地区ゲート前 (『琉球新報』から流用)

辺野古新基地建設とは 何か

何か

辺野古新基地建設もまた高江ヘリパッド建設と同様に1996年の「SACO合意」に基づいた「普天間飛行場の移設」先として計画されてきた。

しかし、辺野古基地は単なる「移設基地」ではない。現在の計画では、2本の1800メートル滑走路と、弾薬庫、強襲揚陸艦が接岸できる270メートルの護岸をもつ軍港を備えた軍事基地なのだが、当初の計画ではそうではなかった。

「SACO合意」では、普

天間の代替地が「本島東海岸への海上基地」とされた。候補地とされた名護市では翌97年12月の住民投票で反対が過半数を占めたが、当時の比嘉市長は基地を受け入れ辞任してしまった。

2003年9月、ボーリング調査が開始。しかし新たな基地を押し付け、貴重な珊瑚の海を壊す「海上ヘリ基地」に反対する辺野古の住民を先頭に工事用の単管足場に体を括り付けるなど命と体を張った抗議・阻

(4面へ続く)



N1ゲート前、抗議する人々と山城博治さん（9月17日『琉球新報辺野古ヘリパッド問題取材班ツイート』から流用）

島ぐるみの闘いから「自己決定権」の実現へ

頭な「辺野古が唯一の選択肢」と言い続け、ことごとくアメリカに追随し、犠牲と基地負担を押し付けてきた。その出発点は、検定教科書で沖縄戦における集団自決死への日本兵の関与を削

今、「保守・革新」の枠を超えて「オール沖縄」の闘いを展開してきている。その出発点は、検定教科書で沖縄戦における集団自決死への日本兵の関与を削

4年には、1月の名護市長選挙、11月の知事選挙（翁長知事誕生）、12月の総選挙など、各種の選挙で辺野古基地建設反対の候補が勝利している。そして本年7月の参議院選挙で伊波洋一さんが勝利したことで、沖縄選出の国会議員は全て辺野古基地反対、オスプレイ配備反対の議員になった。こ

「安倍晋三さん。日本本土にお住まいのみなさん。今回の事件の『第二の加害者』は、あなたたちです。しっかりと、沖縄に向き合ってください。元海兵隊員による女

「自己決定権」の意思、「自己決定権」を実現していかうという大きなうねりが生まれて

「本土」＝ヤママトの我々の課題

連日、ヘリパッド建設に抗議している高江や新基地建設を阻止し続けている辺野古には、「本土」からも多くの仲間が支援に駆け付けている。「一粒たりとも故郷の土を戦争に使わせない」と、辺野古の海を埋め立てるための土砂を搬出させない運動も起きている。これらは数年前には考えられなかった光景だ。沖縄の粘り強くなややかで心優しくもある闘いに触れ学んだことを「本土」に持ち帰り、そして周りに広めていく。そうした運動の交流も活発だ。

その一方で、沖縄に犠牲と負担を強いている安倍政権に対する「本土」＝ヤママトでの闘いを強めていくことが強く求められている。沖縄の「自己決定権」を支持し擁護していくことが今こそ求められている。それはまた、私たちの未来を、日本を変えていく展望を獲得することに間違いなくつながっているのではないだろうか。

経済も軍事に行っている。国家が個人に優先する国家を安倍内閣は作ろうとしている。国家が国民を道具とするような国にすることが、憲法が変えられる前から進められている。ことあるごとに集まって国会に圧力をかけ、政治状況を変えていかないとけない」

街頭から議会へ進出 香港の傘兵たち

9月4日、香港で立法会選挙（定数70）が行われた。2014年雨傘運動から生まれた「本土派」と呼ばれる政党・候補が議会進出を果たし、計6議席を獲得した。「本土」は故郷のこと、香港こそ「本土」と香港の自決、独立をめざしている（日本の報道では香港独立を主張している政党・候補だけを「本土派」と呼んでいるものも多い。その場合、「本土派3人当選」とされている）。

2010年代、世界的に社会運動が街頭から議会への進出を続けている。スペイン、ギリシャでは反緊縮

運動から議会に進出した。米民主党大統領予備選挙で、ヒラリー・クリントンを追いつけたサンダースを強力に支持したのは若い世代だった。今年1月16日、台湾総統選挙と同時に進出された立法院選挙（定数113）では、立法院占拠（14年3〜4月）によってサーピス貿易協定見送りを勝ち取ったひまわり学生運動から生まれた新党「時代力量」が5議席を獲得。民進党・国民党の二大政党に対抗する第3党となった。

香港では、17年行政長官選挙での「真の普通選挙」を求めて、学生、市民による雨傘運動のセントラル占拠（14年9〜12月）が行われた。だが、警察の弾圧もあり、選挙制度改革を実現できなかった。

占拠が警察によって排除された後、雨傘運動から生まれた若い活動家「傘兵」たちは従来の民主派とは異なる政治団体・政党を設立。本土派新党が相次いで結成された。

15年11月22日の香港区議会議員選挙（431議席）

9・19戦争法廃止！ 国会前行動に2万人 安保法強行から1年となる9月19日、全国400カ所以上で集会・デモが行われた。国会前では戦争法廃止9・19国会正門前行動が行われ、雨の中、2万3千

は、投票率が前回11年より約6%上昇し過去最高の47%。民主派政党は78から106議席に伸ばした。「傘兵」は約50人が立候補。小選挙区制度で当選困難という予想を覆し、新人8人が当選。

集会では、4野党の代表、安保法に反対する学者の会、安保法制に反対するママの会@東京、安保法制違憲訴訟の会などが発言。西谷修三さん（立憲デモクラシーの会）は「大学研究、

結果は、直接選挙35は民主派13、本土派6、親中派16。職能代表枠35は民主派11、親中派24。親中派は計40で3議席減。計24で3議席減の民主派はベテラン議員が落選。本土派と民主派では合計30議席を獲得。重要法案否決に必要な議席の3分の1（24議席）以上を維持した。

三里塚闘争50年

三里塚の女たちも楽しかった

石井紀子 成田市・農業

【9月17日、シリーズ三里塚闘争50年「三里塚の女たち」でも楽しかった】をを行った。今回は石井紀子さん(成田市・農業)が80年代の東峰裁判被告同家族会の活動を中心に三里塚闘争について話した。文責は編集部】

リブから三里塚へ

三里塚に嫁いで40年にな... 女たちが自主的に動いた。... 40年というとき... 当時、30代の女たちが自分... と思うが、あつという間... たちが考え、やりたいこと... だつた。今日話してくれ... 言われて、どうしよう... き込んで、支援の女性たち... 思った。反対同盟50年集... (7月17日)の時に、東峰... 今日展示した80年代当... 裁判で女たちが頑張った話... を少しさせてもらった。支... 援も三里塚闘争という... が撮ってくれた。



石井紀子 空港反対闘争の支援から、75年結婚で成田市東峰の反対同盟農家に。現在は成田市川上で農業を営んでいる。

私は75年に結婚する前は東京で大学生。1952年生まれで、高校生の頃、全共闘運動が勃発(1968

年)。影響を受けて、高校生の頃から、いろんなことをやっていた。大学は法政大学。授業をやっていると、全共闘が来て授業なんかやっている場合じゃないと広場に連れ出されたり。そういう時代だったの... 1971年、強制代執行があつたが、レボをやるのに、子どもを連れていこうか、外で見ているの... 支援助ったのが嫁になつた。嫁といふのは大林家に... 戻りた。家のことや... 戻りた。家のことや... 戻りた。家のことや...

東峰裁判で被告同家族会結成... 若い人はご存じないが、当時東峰裁判が進行中。1971年9月16日第2次強制代執行での東峰十字路事件で3警官が死亡。三里塚や支援の若者が逮捕され、嘘の自白を元に青年行動隊を中心に57人が起訴された。

「東峰裁判」の「事件」をしよう同家族会を発足。家族会ニュースを月1回発行し裁判のニュースを伝えていくのが最初の目的。全然出てきたことがなく、初めて会った人もいた。旧・岩山青年行動隊の妻も初めて会う人が随分いた。姑の世代にあたる人もたくさん出てきてくれた。

私には肌合なかつたので、リブに傾倒。当時、田中美津さんというかっこいいおねえさんが、ノーヘル・全身黒づくめですごかっこのいいアピールしたりしていた。田中美津さんのコレクティブというところに通ったりしていた。そういう運動をやっていたが、なぜか最初は「世界革命戦争」とか政治的発言をしていた。何を思ったのか。三里塚に行きましようとなつて、三里塚に行つた。行つたら、団結小屋にヌードポスターが貼つてあ

と、結婚することになつた。私はスイカとサツマイモが好きで(笑)。家に連れていかれたときに、スイカ畑が広がって、サツマイモもご飯もおいしい、「食いばくれることはない」と(笑)。それが決め手でフ

84年9月22日に説明会を官並台共同利用施設で開いた。24被告の妻、母、兄、父、姉など家族32人が集まった。弁護士の説明を聞いて、この日家族会を結成した。2つの反応があつた。大體聞いていて、ある程度は現実を見て、見通しを持っていた人。もう一方は全く話を聞いていなくて、執行猶予くらいつくだらうと樂觀的に見ていて、説明を聞いてとてもショックを受けなつた。父ちゃんがいないから生活の基盤が奪われたら、一家心中も考えると言つた人もいた。そうなることがないよう

家族会の寄せ書き



三里塚東峰十字路
裁判所前コンサート
「緑の大地」

(5面から続く)
人 3年6カ月1人、3年
2人、2年6カ月3人、2
年7人、1年6カ月7人、
1年1人。
10年の求刑が出ると思っ
た。

楽しくやって裁判に勝とう キムチ作り・バザー

これから、被告と一緒に
いろいろなことをして、支え
ていかないとはいけないと確
認した。
まず保釈金。弁護士から
1人300万円とかかかると
言われた。度肝を抜かれ
て、漬物作り、バザーなど
を始めた。

まず母ちゃんたちの手作
りキムチを漬けた。材料の
大根、白菜、ニンジンはず
べて反対同盟のカンパ。集
会のためにキムチを売り、
この冬で2996袋、売り
上げ170万2710円売
れ、純益137万1600
円全額を東峰統一被告団に
カンパした。それまではか
あちゃんたち、漬物始めて
ご苦労様だねと笑いながら
見ていた父ちゃんたちも、
これだけの額をカンパする
と、見直して協力的になっ
てくれた。

並行してタクアンもやっ
ていなくて、皆かなり動揺
した。論告で言いたい放題
言われて、我慢できない。
泣き泣き帰ってきた人もい
る。求刑はすごいショック
だった。

菱田学区は一番活発でよ
く出てきていました。三里
塚微生物農法の会に入っ
ている人も多く、日頃も付き
合いがあった。14人。
成田三里塚・東峰・木の
根学区。私も含め13人くら
い。全員で35、6人。
85年2、3月には最終弁
論があった。(この時、被告
団が分裂)

3月30日、バザーを成田
ニュータウンで大きくやっ
た。この時はほぼ全員が手
伝ってくれた。これだけ動
いてくれたのはうれしかっ
た。

報告には「昨年の十一月
求刑が出されて以降、何か
できることはないだろうか
という私達一人一人の思い
が、共にたくあんやキムチ
を漬けたりバザーをしたり
することに女たちが皆
で力を合わせれば本当にい
ろんなことに立ち向かって
いけるような思いに拡がっ
てきたように思います。

この力を大切にして、こ
れからも東峰裁判被告全員
の無罪を克ち取るまで、さ
らに支援の輪を広げていき
たいと思っています。これ
からも畑をやるのか、廃品
回収をやるのか、バザーを
もう一回などなど、色々考
えていますので、その時は
い)

毎年春と秋に反対同盟の
現地集会があったが、85年
3月31日の集会で家族会と
して初めて発言をしてい
る。戸村香代子さんが、い
ま三里塚の女たちは太陽の
ように輝いていますと。寺
内宏美さんが家族会とし
て、皆でやれば何でもでき
るんです。さあ集まりま
しょうみたいな発言をし
て、女たちの運動の宣言を
した。

5月19日に東峰裁判救援
コンサートを反対同盟主催
で開いた。宇崎竜童、加藤
登紀子など、そうそうたる
人たちが出演。反対同盟も
踊りを披露した。

この時も、家族会で野音
のステージが上がってあい
さつした。宇崎竜童さんは
丁寧な人で、被告団が入っ
て行ってあいさつすると、
すぐ立ち上がってあいさつ
してくれて、被告が握手し
ていたのも握手した。

又、よろしく願います。
ほんとうにありがとうございます。
「と書いています。りでした。

次に、お金を作るのは、
現地集会があったから、畑を作る
うと。岩山学区の公団買取
地が荒地になっていて。そ
こにサツマイモを作ろう。
勝手に空港を持ってきて、
でっ上げで捕まえて、求
刑10年へのショック。キム
チ作りなどカンパ運動に取
り組んできたが、今度は畑。
「楽しくやって裁判に勝
とう」というのが私たちの
合言葉。代表もうるさいき
まりもなく、楽しいやりの
たいことをワイワイやって
いく。自分が楽しくなけれ

85年9月15日、東峰裁判
勝利東京集会で「東峰裁判
と輝く女たち」という創作
劇を上演した。

騒音直下の岩山での野良
仕事風景を一幕に、逮捕、
獄中書簡、求刑など6幕で
構成。脚本を書いたのは柳
川泰子さん。無謀な試みに、
菱田と三里塚学区から約20
人集まった。

野良仕事をして、家事を
して子供を寝かせて、午後
9時頃、出荷場に集まる。
シナリオ書下ろし、読み合
わせ、稽古、立ち上げい。
プロに演技指導もしても
らった。

三里塚をめぐる状況はこ
の裁判以外にも、敷地内農
家の移転。じわじわと押し
寄せてくる二期工事への波
など、けして明るいもので
はありません。ここで生き
ていくことの重さに息切れ
することもあります。

けれど、こうした中でこ
そ笑いたいのです。かかあ
天下といわれるくらい、明
るく生き生きと輝いていた
いものです。その願いをこ
めて劇を作りました。何度
も何度も子供を寝かせてか
ら、夜中まで脚本を読み、
幕割を考えて練習をしまし
た。また台詞は平坦だと考
えるところがたくさんあり
ますが、いろいろな立場の者
がもっと本音を出そう。こ
こはかっこよすぎるかな、
ここに反論を入れようか、
本音ばかりでも先が見えな
いなど侃々諤々やり合っ
て、ようやく台詞が決まる
という過程の中で作られた
ものです。

それでも、誰もやめよう
と言いませんでした。今終
わって見てくださった
方には悪いのですが、出来
栄えはともかく、一つのも
のを作り上げた喜びが胸に
灯っています。昨日よりは
少し輝いているかもしれま
せん。中身がない決意だけ
では私たちの気持ちは語り
切れません。自分の本音と
向き合う中でしか、この先
の状況を乗り越えていくこ
とができます。執行猶予
が付けばおきたいという気
持ちは出ないではない。そ
れでは罪を認めることにな

東京の集会に売りに行っ
たいと思り返す。この心の揺
れは多分判決が出てからも
続くでしょう。そのとき弱
さを引きずりつつそれをの
りこえるためにも、その力
を作る一歩一歩として、い
ろんな男や女たちとつなが
りながら踏みしめてきまし
た。一人では大変でも仲間
がいれば強くなれる。遠い
地方の被告の家族の方のこ
とも、もっと考えねばと
思っています。

この裁判を通して様々な
人とのつながりを大切にし
てもっと広げ、胸の灯を
もっと大きくしていきたい
と思います。ご支援をよろ
しくお願いします。」とア
ピールした。

そして、サツマイモを舞
台から配った。

秋は稲刈り、サツマイモ
の収穫があった。イモの収
穫は3・5トン。イモの貯
蔵庫は78年攻防戦があった
横堀要塞。焼き芋を作って、
だった。

86年はいよいよ判決の
年。
自分たちから押しかけて
世論を作ろうと、父ちゃん
たちは無罪だ千葉行動を
行った。2月15日、千葉地
裁に申し入れ書を出して、
ピラマキ。ショッピングピ
ンクのゼッケンをつけて、
タンバリン、鈴を鳴らしな
がらデモをした。姑の世代
の婦人行動隊も来てくれ

た。この時の申し入れ書は
何日もかけて、絶対裁判官
に読ませるんだと書いた。
家族会は、「判決が出た
ら、身が細る闘いを開始す
る」と被告が収監されたら
ハリスト開始を3月の集会
で宣言した。

6月14日、2年目の岩山
のイモ苗植え。私はマルチ
張りをやりました。まさか
判決が出ないまま、またイ

また、よろしく願います。
ほんとうにありがとうございます。
「と書いています。りでした。

母ちゃんの アナーキーな運動

東京の集会に売りに行っ
たいと思り返す。この心の揺
れは多分判決が出てからも
続くでしょう。そのとき弱
さを引きずりつつそれをの
りこえるためにも、その力
を作る一歩一歩として、い
ろんな男や女たちとつなが
りながら踏みしめてきまし
た。一人では大変でも仲間
がいれば強くなれる。遠い
地方の被告の家族の方のこ
とも、もっと考えねばと
思っています。

この裁判を通して様々な
人とのつながりを大切にし
てもっと広げ、胸の灯を
もっと大きくしていきたい
と思います。ご支援をよろ
しくお願いします。」とア
ピールした。

そして、サツマイモを舞
台から配った。

秋は稲刈り、サツマイモ
の収穫があった。イモの収
穫は3・5トン。イモの貯
蔵庫は78年攻防戦があった
横堀要塞。焼き芋を作って、
だった。

86年はいよいよ判決の
年。
自分たちから押しかけて
世論を作ろうと、父ちゃん
たちは無罪だ千葉行動を
行った。2月15日、千葉地
裁に申し入れ書を出して、
ピラマキ。ショッピングピ
ンクのゼッケンをつけて、
タンバリン、鈴を鳴らしな
がらデモをした。姑の世代
の婦人行動隊も来てくれ

また、よろしく願います。
ほんとうにありがとうございます。
「と書いています。りでした。

自分たちから 世論をつくる

東京の集会に売りに行っ
たいと思り返す。この心の揺
れは多分判決が出てからも
続くでしょう。そのとき弱
さを引きずりつつそれをの
りこえるためにも、その力
を作る一歩一歩として、い
ろんな男や女たちとつなが
りながら踏みしめてきまし
た。一人では大変でも仲間
がいれば強くなれる。遠い
地方の被告の家族の方のこ
とも、もっと考えねばと
思っています。

この裁判を通して様々な
人とのつながりを大切にし
てもっと広げ、胸の灯を
もっと大きくしていきたい
と思います。ご支援をよろ
しくお願いします。」とア
ピールした。

そして、サツマイモを舞
台から配った。

秋は稲刈り、サツマイモ
の収穫があった。イモの収
穫は3・5トン。イモの貯
蔵庫は78年攻防戦があった
横堀要塞。焼き芋を作って、
だった。

86年はいよいよ判決の
年。
自分たちから押しかけて
世論を作ろうと、父ちゃん
たちは無罪だ千葉行動を
行った。2月15日、千葉地
裁に申し入れ書を出して、
ピラマキ。ショッピングピ
ンクのゼッケンをつけて、
タンバリン、鈴を鳴らしな
がらデモをした。姑の世代
の婦人行動隊も来てくれ

JR全額自己負担約束を破り リニア延伸に財政投融資を投入

西村光子

景気対策即効性ない

アベノミクスが期待を持たせてきた「経済の好循環—トリクルダウン—」がいつまでたっても起こらない。円高が進み株価は低下、個人消費は停滞、デフレ脱却などほど遠い。参院選で改憲の発議に必要な両院の3分の2以上の議席を得たといえ、マスコミや人々が注目するのは経済政策だ。

財政投融資とは何か？

政府は8月2日、「未来への投資を実現する経済対策」(事業規模28兆円)を閣議決定。その目玉にリニア中央新幹線の大阪への延伸



認可取消を提訴

は資金を得るための工事中断をなくすという考えだ。名古屋—大阪間のコースは未定で、環境影響評価も手を付けられていないが、政府の思惑通りに延伸工事が始まるとして今から11年後、完成は37年だ。「景気対策の即効性はない」とマスコミはいっせいに報じている。

認可取消訴訟を提訴

リニア中央新幹線についてはマスコミも問題点を指摘し、不要論も根強い。

尽きない住民の不安

5月20日、738名が原告となって、国土交通大臣を相手に事業認可取り消しを求めて提訴した。中心は沿線住民である。2011年にリニア建設の認可を受けてJR東海が出してきた環境影響評価、住民説明会のなかで多くの不安を感じた沿線住民たちは、リニア中央新幹線沿線ネットワークを結成し、国交省とJR東海を追及してきた。

1つは自然破壊である。人為的な手を加えることを極力排して白神山地と並ぶ原生の自然を維持してきた南アルプスの下にトンネルを掘る。工事車両が大量に入り、発生土は稜線や河原におかれる。自然は荒れ、山崩れは必至である。登山愛好家たちも反対の声をあげている。

2つは生活破壊である。大井川の流量が毎秒2トン減水し、流域の静岡県民63万人に影響を及ぼす。すでに実験線が造られている山梨県では深刻な水枯れが起き川が枯れた。赤岳の麓、風光明媚な山に囲まれた長野県大鹿村は静かな村だ。その村を、トンネルから出た300万立方メートルの発生土を運ぶため、1日最大1736台のダンプカーが走る。1分間に3台。工事期間は13年。騒音、振動、土埃、交通疎外…。生まれた子どもが中学に通うようになるまでこの環境なのだ。

3つ目は、極めて危険を伴う工事であり、運行後も大きな危険を背負うということである。南アルプスはその高度差から来るトンネルの圧縮に加え、膨張粘土として構造物を破壊するスロウクラックが検出されており、トンネルの変形が危ぶまれる。掘削は難工事が予想され、耐用年数も短くなるだろう。

4つ目は、南アルプスは年に4〜6ミリメートル隆起し、山頂の三角錐が谷底に落ちるなど地すべり・崩壊が進行している。突発的な出水事故もある。山頂部との高度差から来るトンネルの圧縮に加え、膨張粘土として構造物を破壊するスロウクラックが検出されており、トンネルの変形が危ぶまれる。掘削は難工事が予想され、耐用年数も短くなるだろう。

全額自己負担が認可条件

安倍政権は、今年度補正予算で1・5兆円、来年度予算で1・5兆円を貸し付ける。巨額の金を一挙に捻出すというのだ。大阪延伸前倒しという名目だが、実際は名古屋までの建設資金の調達を助ける。JR東海は、国鉄民営化時に買った東海道新幹線(5兆円)の借金がまだ2兆円残っている。銀行が貸すにも名古屋までの建設予定費5・5兆円にははるかに足りない資産しかない。

「財政による」低利融資は3兆円で、金利は年0・4%程度の見通し。想定していた3%の金利に比べると、返済期間40年の合計で金利負担は3兆円以上軽くなる(朝日16・8・3)。

人口減少社会に無駄な投資

リニア中央新幹線は必要なのか？ 北陸新幹線の延伸でいいのではないのか？ 全国鉄道網を分断するリニア方式は適切なのか？

政府審議会では「安全性、信頼性、利便性、速達性、省エネ性、ネットワーク性、建設費用等では在来新幹線が優れている」とし、「高速性でリニアが適当」とした。

日本のど真ん中で全国新幹線網を分断する愚策だと断罪する。その他、消費電力や電磁波など住民の不安はつきない。もしこのまま財投がされるなら、貸したお金の使い途、開業前倒しに向けた作業の進み具合、返済の見通しなどの経営報告、情報公開の義務付けを厳しくすべきである。JR東海は介入を警戒して、経営の自主性を確保すると報告義務の軽減を主張する。しかし、例えば、奨学金を取り扱っている独立行政法人日本学生支援機構では最大10%の利息をつけ、延滞者には債権回収会社が電話、文書、自宅等への訪問により督促を行う、3カ月以上の滞納者には個人信用情報機関へ登録(ブラックリストに登録)をすると宣告。若者の将来を潰すようなことをして、これは法務大臣が許可をしているとわざわざ記しているのだ。安倍首相の1番の友だちがJR東海名誉会長の葛西敏之だからといって甘えるのはよせと言いたい。

これからの日本は人口減少社会である。30年には8・7%、50年には24%の人口が減少する(国立社会保障・人口問題研究所)。また迅速に情報が交わされるSNSはさらに発達するだろう。リニアへの融資は、即効性だけでなく長期的にみても無駄な投資である。